



「動画で伝える技① 動画作りに挑戦！」を使った授業例

こんな「しまった！」におすすめ！

- ・動画を撮ろうという勢いはあるが、「目的」を見失っているとき
- ・「何を伝えるための動画を作るんだっか？」などの会話が教室で聞かれるようになったとき
- ・社会科の学習のまとめとして動画にまとめるとき（コロナ禍で社会科見学やインタビュー調査などを行うことが難しいとき）
- ・単元の導入のとき（単元末で学習したことを動画にまとめる学習活動を計画しているとき）

動画で伝える技① 動画作りに挑戦！活用ポイントは・・・

動画を通して何を伝えたいのか、目的を意識させたいときにおすすめ！

活用に向けて

GIGA端末が整備される中で、自分の考えたことや調べたことをアウトプットするためにタブレット端末などの活用がより一層進むと思います。学んだことをプレゼンテーションにまとめるとい学習活動は教科を選ばずに取り組みられています。例えば社会科では、学習問題に沿って自分の調べたことをアウトプットする機会が多いです。プレゼンテーションを作成するだけでなくスライドに音声を吹き込み動画にまとめたり、社会科見学やインタビュー調査したことを動画にまとめたりする学習活動に取り組むことも増えてきます。そのような中で「動画づくりを通して何を伝えたいか」という「目的」を見失い、「しまった！」に陥る子どもたちが続出することが予想されます。番組を通してあらかじめ動画作りの「しまった！」を知ることで、自分たちが「しまった！」にならないように動画作りのポイントを意識して学習に取り組むことにつながります。

5年生 社会科「自動車をつくる工業」(東京書籍)

単元計画(全7時間)

学習内容	活用する番組・クリップ
1. 私たちの生活や産業を支える自動車は、どのような地域で作られているか考える。	・クリップ 「自動車の歴史」
2. 日本の自動車工業が盛んな理由を考え、自分の興味のあるテーマや「なぜ日本で自動車産業が盛んなのか」自分の仮説を立て、学習問題をつくり、学習計画を立てる。	・クリップ 「日本の産業を支える自動車」 ◇しまった! 「動画で伝える技(1) 動画作りに挑戦！」
学習問題 自動車づくりにたずさわる人々は、より良い自動車をたくさんつくるために、どのような工夫や努力をしているのでしょうか。CMにまとめてみよう。	
3. 組み立て工場働く人々はどのように自動車をつくっているのか、自動車の各部品はどのようにつくられているのか調べる。	◇未来広告ジャパン 「自動車はどうつくられる？」 ・クリップ 「自動車工場と関連工場」
4. 完成した自動車がどのように世界中の消費者にとどけられるか調べる。	・クリップ 「ギャング～外国に輸出される自動車～」 ・クリップ 「自動車の海外生産」



学習内容	活用する番組・クリップ
5. 新しい自動車がどのように生み出されているか調べる。	◇未来広告ジャパン「 これからの自動車 」 ・クリップ「 リサイクルしやすい自動車の開発 」
6. 集めた情報を元に、動画にするテーマをしばりこみ、動画づくりに取り組む。	・クリップ「 日本の産業を支える自動車 」 ◇しまった!「 動画で伝える技(1) 動画作りに挑戦! 」の「 今回のポイント 」を活用。
7. これまでの学習を振り返り、日本の自動車づくりのよさをCMにまとめる。	・未来広告ジャパン「 自動車はどうつくられる? 」、「 これからの自動車づくり 」のCMを活用。

本単元での番組活用ポイント

① 集めた情報を元に、動画にするテーマをしばりこむ

伝えたいことに優先順位をつけ、情報を選択する。

② 自動車づくりのよさをCMにまとめることを確認する

ポイント! 番組の「[今回のポイント](#)」を提示する。

③ 動画作りに取り組む

ポイント! 未来広告ジャパンの「[自動車はどうつくられる?](#)」、「[これからの自動車づくり](#)」のCM部分を必要に応じて見られるようにしておく。※良質な動画の見本であるCMのクリップをフル活用する。

④ 作成したCMを発表し感想を交流する

ポイント! 感想交流の視点を提示する。※2つの視点に分けて提示することで、「まとめ方」や「伝え方」のスキルを高める。

【社会科としての視点】 発表を聞いて初めて知ったことやさらに知りたくなったことなどの感想

【情報活用能力としての視点】 まとめ方や伝え方の上手な部分に関する感想。

⑤ 学習のまとめ～「自動車をつくる工業」～

⑥ 「まとめ方」「伝え方」に関するまとめ

ポイント! 「今回のCMづくりを通して自分たちが経験した「myしまった!」と上手な「まとめ方」「伝え方」を友達のCMから見つけて整理し、今後の学習に活かす。